

事業所名 ぶれじーる

支援プログラム

作成日 令和 8 年 2 月 1 日

法人（事業所）理念	・すべての利用者のお子様の平等性の自由を守ります。 ・一人一人の将来に寄り添い、お子様の目指しているライフステージに向けて支援を行います。							
支援方針	・お子様一人一人の自己肯定感を高め、やる気と自信を身に付け発信出来るよう努めます。 ・ご家庭と協力して、お子様の成長を促します。 ・保護者の方にも、安心して相談できる環境を提供いたします。							
営業時間	月～土曜日 (祝日は除く)	9 時	0 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	・お子様の健康の確認を行うとともに、体調不良などの意志の表出が難しい子には、表情や普段と違う様子を確認しながら、健康管理を行っていきます。 ・身の回りの整理整頓や衣類の着脱・食事等の生活に必要なADL（日常生活動作）を獲得できるよう支援します。						
	運動・感覚	・様々なツールを用いて微細運動・粗大運動の両方を支援できる環境を整えております。 ・学校での困りごと等の解消やIADL（手段的日常生活動作）の向上の為、一人一人に合った運動療育の提供を行います。						
	認知・行動	・利用時の取り組む内容について視覚で分かるように掲示を行い、見通しを持って活動出来る環境を整えております。 ・日常での困り感や認知の特性を踏まえ、環境から情報を判断し、行動につなげられるよう支援します。						
	言語 コミュニケーション	・一人一人合った言葉だけではなく、絵カード・身振り・手振り・ジェスチャーなどの非言語コミュニケーションでの相互理解を図ります。 ・簡単なあいさつや会話など、円滑なコミュニケーションを行うことができるよう支援します。 ・発表する場面を提供し、自身の気持ちや意見を伝える力や聞く力を養います。						
	人間関係 社会性	・人との関係を意識し、身近な人と親密な関係を築き、その信頼関係を基盤として、周囲の人と安定した関係を形成できるよう支援します。 ・自分の行動の特徴を理解し、一人一人に合った気持ちや情動の調整の方法を、身に付けられるように支援します。 ・集団に参加する際のルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援します。						
家族支援	・取り組んだ内容や様子をお伝えします。 ・関係者・関係機関との連携による支援体制を構築します。			移行支援	・具体的な意向を想定したお子様の発達の評価を行い、保護者の方の意向確認や状況共有を行います。 ・他関連機関との連携をはかり、支援体制を構築します。			
地域支援・地域連携	・地域の公共施設を利用し、地域資源を活用しています。 ・学校、福祉サービス等と連絡を取り、情報共有しています。 ・北区子ども部会へ参加しています。			職員の質の向上	・研修を月1回以上行い、お子様の特性に応じた対応や、学習への困難さに対する支援方法等について学びます。			
主な行事等	毎月1回以上行事を行っています。(遠足・プール・お祭り・壁画制作など)							